

お客様各位

キヤノンITソリューションズ株式会社

DEX-III (Solaris 版) バージョン 1.03 リビジョン01 変更内容について

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、当社製品に格別なるご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。
さて、当社製品「DEX-III (Solaris 版)」(Ver. 1. 02-03->Ver. 1. 03-01)
において、下記のような改修を行いましたのでお知らせ致します。

敬具

概要

[強化項目]

以下の機能を強化しました。

[システム全般]

◎運用管理ツールのログ閲覧機能を、ログ閲覧ツールとして独立させ、単体で起動できるようにしました。

[運用管理ツール関連]

◎表示内容を拡張しました。

[全手順関連]

◎コマンド内部で転送結果の詳細情報等を取得できるようにしました。

- ・処理結果コード
- ・エラー時の詳細メッセージ
- ・転送済みバイト数
- ・転送済みレコード数
- ・転送済みテキスト数
- ・転送開始日時
- ・転送終了日時
- ・サイクル番号
- ・DEX-III インストールディレクトリ

◎ノーデータまたは0バイトのファイルの転送、およびデータ電文受信前に異常終了した場合に、受信フォルダ情報に受信ファイルを作成できるようにしました。

◎データファイルが存在しないファイルを抽出した場合、抽出先に0バイトファイルを作成し、正常終了とするようにしました。

[全銀ベーシック手順関連]

◎ETB 電文を受信した場合、次に ETX 電文を受信するまでを1つのテキストとして処理するようになりました。

◎テキストを複数の ETB 電文に分割して送信できるようにしました。

[全銀 TCP/IP 手順関連]

◎オープンされたクライアントポートが使用中であれば、ポートが使用可能になるまで待機させることができるようにしました。

[マニュアル関連]

◎『WinSAM&IXSAM 設定ガイド』を追加しました。

[改修項目]

以下の問題点を修正しました。

[全銀ベーシック手順／全銀 TCP/IP 手順関連]

- ・ 開始回答電文のファイル名補助情報に NULL が設定され、切断される。

以 上